

あいさつ



一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会

会長 坂井 一也

第15回全日本パラ卓球選手権大会(肢体の部)の開催にあたりご挨拶を申し上げます。

2023年10月には、中国杭州アジアパラ競技大会が開催され、シングルスには、男子11名、女子2名、計13名、男子ダブルス4組、女子ダブルス1組、ミックスダブルス2組、計7組が参加しました。

来年は、2024パリパラリンピックが開催されます。

第15回全日本パラ卓球選手権大会(肢体の部)は、2024パリパラリンピックに通じる大会となります。皆様のご活躍を祈念いたします。

全国各地から多くの選手の皆様をお迎えして、開催できますことは、主催者として誠に有り難く、関係各位の皆様に対して御礼申し上げます。各クラスにおけるチャンピオンを決める国内最高位の大会です。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮し優勝を目指し全力を出し切って下さい。

終わりに本大会開催にあたり、後援を賜りました公益財団法人日本卓球協会、公益財団法人日本障害者スポーツ協会、日本パラリンピック委員会をはじめ、東京卓球連盟、ご協力、ご協賛を頂きました関係各位に対しまして深く感謝申し上げます。